

自然保護サーティフィケートプログラムカリキュラム

科目番号 (コードシェア 科目番号)	科目名	単位	標準履修年	学 期	曜時限	教 室	担当教員	授業概要
<授 業>								
02JZ001	自然保護論	1	1-5 年次	春 B	木 2・3	春日プラザ セミナー室	吉田正人	自然保護の歴史と概念、生物種の保護、生態系の管理、保護地域の設定
02JZ002	地球環境論	1	1-5 年次	秋 B	集中 10/3、10/10、10/24、 10/31、11/7	2D206	指田勝男	地球の歴史と環境保全、生命維持の基礎となる地球環境の保全
02JZ003	保護地域管理論	1	1-5 年次	秋 AB	火 3	生農 F407	伊藤太一	保護地域の歴史と概念、学術的保護地域、国立公園、世界保護地域データベース(WDPA)、Protected Planet
02JZ004	景観・緑地保全論	1	1-5 年次	春 C	集中	春日プラザ セミナー室	伊藤 弘 黒田乃生	景観保護地域(ガテゴリー V)、自然景観、文化的景観、農業景観、都市緑地保全、Satoyama イニシアティブ
02JZ005 (01EC538)	自然遺産論	1	1-5 年次	春 A	木 2・3	7Z306	吉田正人	世界遺産の歴史と概念、自然遺産のクライテリア、世界遺産リストとギャップ分析、危機遺産リスト等
02JZ006	生物多様性論	1	1-5 年次	秋 AB	水 2	春日プラザ セミナー室	佐伯いく代	生物種・生態系・遺伝子レベルの自然保護、生態系サービスの維持
02JZ007	野生生物管理論 Wildlife Management (English)	1	1-5 年次	秋 AB	火 4	生農 F407	佐方啓介	希少野生生物種の保護、野生鳥獣の保護管理、外来生物のコントロール
02JZ008	モニタリング調査技術	1	1-5 年次	春 C	集中 7/16-17	生農 B804	和田茂樹	リモートセンシング、GIS マッピング、社会調査法、データの統計的処理
02JZ009 (01AD432)	植生学	1	1-5 年次	秋 B	火 1・2	理科系 C103	上條隆志 川田清和 清野達之	陸域を覆っている植生の種類、成立要因、分布。西アジアや内蒙古の植生の現状、実際に植生調査を体験。〔「植生学」は日本語、"Vegetation Science" は同様の内容を英語で授業するのいずれかを選択〕
02JZ010 (01AD318)	Vegetation Science (English)	1	1-5 年次	秋 A	火 1・2	理科系 C103		
02JZ011 (01AB827)	Access and Benefit Sharing of Genetic Biodiversity (English)	2	1-5 年次	秋 AB	金 1・2	生農 G501	渡邊和男	遺伝子レベルの生物多様性保全、遺伝資源へのアクセスと利益配分〔「遺伝子多様性学」とコードシェア〕
02JZ012 (01EC552) (02ZY136)	International Conventions for Environment (English)	1	1-5 年次	秋 B	集中 12/17-18	7Z306	岡橋純子 及び外部講師	世界遺産条約、生物多様性条約、気候変動枠組み条約等の国際条約の課題(岡橋純子、堀江正彦客員教授他)
02JZ013 (01EC548) (02ZY131)	Role of International Organizations and NGOs (English)	1	1-5 年次	秋 B	集中 12/7-8	春日プラザ セミナー室	岡橋純子 及び外部講師	生物多様性条約における NGO の役割(12/7-8, Christine von Weizsaecker)
02JZ014 (01EC549) (02ZY132)	International Cooperation for Environment (English)	1	1-5 年次	秋 C	集中 2/14-15	7Z306	岡橋純子 及び外部講師	自然遺産保護に関する国際協力(2015/2/14-15, David Sheppard)
02JZ015 (01EC550) (02ZY133)	Citizens' Participation for Environment (English)	1	1-5 年次	夏休み	集中 9/7-8	7Z306	岡橋純子 及び外部講師	世界遺産と市民参加(9/7-8, Michael Turner)
02JZ016 (01EC551) (02ZY134)	Environment and Sustainability (English)	1	1-5 年次	春 B	集中 5/24-25	春日プラザ セミナー室	岡橋純子 及び外部講師	世界遺産の保全と持続可能な開発(5/24-25, Rohit Jigyasu)
02JZ017	自然保護行政論	1	1-5 年次	秋 C	集中 1/24、1/31	春日プラザ セミナー室	渡邊綱男	自然保護行政に係る環境省自然保護局等の関係者による講義(1/24、1/31 渡邊綱男前自然環境局長)
02JZ018	自然保護法制度	1	1-5 年次	秋 A	集中 10/18-19	春日プラザ 共用会議室 1	佐伯いく代 及び外部講師	環境基本法、生物多様性基本法、自然環境保全法、国立公園法、文化財保護法、種の保存法等の理解
02JZ019	環境影響評価	1	1-5 年次	秋 B	集中 12/14、12/20	春日プラザ 共用会議室 1	佐伯いく代 及び外部講師	環境影響評価制度実務者による講義、環境影響評価、戦略的環境影響評価(SEA)、生物多様性オフセット
02JZ020	生態系の保全と復元	1	1-5 年次	秋 B	集中 11/15-16	春日プラザ 共用会議室 1	佐伯いく代 及び外部講師	生態系の構造と機能、物質循環とエネルギー流、生態系の復元と回復、自然災害と自然再生
02JZ021	自然保護教育と環境教育	1	1-5 年次	秋 B	集中 12/6、12/13	春日プラザ 共用会議室 1	佐伯いく代 及び外部講師	自然保護教育、環境教育、インタープリテーション
<実 習>								
02JZ101	陸域フィールド実習	2	1-5 年次	春 C 夏休み	集中 6/26、7/13-15、 9/24-27	演習林、 実験センター	上條隆志	井川演習林、ハケ岳演習林、菅平高原実験センター等における森林生態系実習
02JZ102	海域フィールド実習	2	1-5 年次	夏休み	集中 6/26、9/16-21	下田臨海実験 センター	和田茂樹	下田臨海実験センターにおける海洋生態系実習
02JZ103	自然遺産実習 1 (国内)	2	1-5 年次	春 C	集中 7/7-7/11	学外	吉田正人 岡橋純子	富士山におけるインタープリテーション実習(7月7日～11日)
02JZ104 (01EC553) (02ZY232)	自然遺産実習 2 (海外)	3	1-5 年次	春休み	集中 3/1-7	学外	吉田正人 岡橋純子	ベトナム・ハロン湾における自然遺産実習(2015 年 3 月 1 日～ 3 月 7 日)
<インターンシップ>								
02JZ201	短期インターンシップ	1	1-5 年次	随時	集中 (1 ヶ月未満)	学外	吉田正人 ほか	国際機関、国際協力機関等、海外におけるインターンシップ
02JZ202	中期インターンシップ	2	1-5 年次	随時	集中 (1ヶ月以上、3ヶ月未満)	学外	吉田正人 ほか	国、地方自治体、自然保護団体等、国内におけるインターンシップ
02JZ203	長期インターンシップ	3	1-5 年次	随時	集中 (3ヶ月以上、1年以内)	学外	吉田正人 ほか	

自然保護寄附講座公開講座

筑波大学大学院自然保護寄附講座では、❶自然保護法制度、❷生態系の保全と復元、❸自然保護教育と環境教育、❹環境影響評価という4つのテーマについて、公開講座を実施します。各分野で目覚ましい活躍をされている方々を講師としてお招きしています。学生・社会人かかわらず、自然保護に関心のあるすべてのみなさまのご参加をお待ちしています。

❶ 自然保護法制度 定員 40 名 (学内募集を含む)

日 程	テーマ	講 師
10月18日(土) 10:00-12:00	持続可能な社会と自然保護ー最近のアメリカの議論によせて	畠山 武道 (早稲田大学)
10月18日(土) 13:00-15:00	なぜ“自然”が文化財なのかー天然記念物にみる自然の価値	蒔田 明史 (秋田県立大学)
10月19日(日) 10:00-12:00	自然公園における環境保全と利用ー自然公園法を中心とする“まもる”仕組みー	山本 清龍 (岩手大学)
10月19日(日) 13:00-15:00	外来種対策の現状と課題、改正鳥獣法による鳥獣保護管理対策の強化ーいかに外来種対策、鳥獣保護管理対策を進めるかー	東岡 礼治 (環境省)

❷ 生態系の保全と復元 定員 40 名 (学内募集を含む)

日 程	テーマ	講 師
11月15日(土) 10:00-12:00	温暖化による日本の森林への影響：とくにブナ林分布への影響について	松井 哲哉 (森林総合研究所)
11月15日(土) 13:00-15:00	生物多様性の宝庫としてのため池と湖沼、その生態系の特徴に基づいた保全と再生を考える	高村 典子 (国立環境研究所)
11月16日(日) 10:00-12:00	里山生態系：人と自然のかかわりの過去・現在・未来	西廣 淳 (東邦大学)
11月16日(日) 13:00-15:00	海洋生態系の保全と復元：サンゴは減んでしまうのか？	山野 博哉 (国立環境研究所)

❸ 自然保護教育と環境教育 定員 25 名 (学内募集を含む)

日 程	テーマ	講 師
12月6日(土) 10:00-12:00	持続可能な社会をめざす環境教育ーポスト国連 ESD の 10 年の成果と展望ー	阿部 治 (立教大学ESD研究所所長、日本環境教育学会会長、ESD-J代表理事)
12月6日(土) 13:00-15:00	ネイチャ・フィーリングーからだの不自由な人とともに自然のしくみを五感で感じようー	鳥山 由子 (自然観察指導員、NACS-J 評議員、元筑波大学教授)
12月13日(土) 10:00-12:00	自然とのふれあいにに関する取組ー特に国立公園の事例ー	宇賀神知則 (環境省)
12月13日(土) 13:00-17:00	紙芝居プレゼンテーション(KP)で伝える環境教育「KP 法実践講座」 ※ KP 法技術習得の実習です	川嶋 直 (コミュニケーションデザイナー、日本環境教育フォーラム)

❹ 環境影響評価 定員 40 名 (学内募集を含む)

日 程	テーマ	講 師
12月14日(日) 10:00-12:00	持続可能な社会の作法、環境アセスメント	原科 幸彦 (千葉商科大学・政策情報学部、東京工業大学名誉教授)
12月14日(日) 13:00-15:00	「参加型アセス」で行こう!	傘木 宏夫 (NPO 地域づくり工房)
12月20日(土) 10:00-12:00	環境アセスメントをとおしてみた自然環境保全ー自然環境アセスメントの現場からー	伴 武彦 (株式会社・エイディティ、環境アセスメント士会)
12月20日(土) 13:00-15:00	HEP から変わる日本の環境アセスメントー生物多様性オフセット入門ー	田中 章 (東京都市大学)

会 場 筑波大学春日プラザ4F 共同会議室 1 (住所:茨城県つくば市春日1-8-3)

お申込

受 講 料：無料

申込締切：講座開催日より 1 ヶ月前

※定員に達した場合、締切日前に締切らせていただく場合があります。

申込方法：必要事項を記入の上、次のいずれかの方法でお申込下さい。

①電話でのお申込 029-853-7099

② FAX でのお申込 029-853-7099

③メールでのお申込 nature@heritage.tsukuba.ac.jp

④ホームページ申込フォームからのお申込 ... http://www.conservation.tsukuba.ac.jp/

★申込必要事項

1. お名前 (ふりがな)
2. お電話番号
3. メールアドレス (メールアドレスがない場合はご住所)
4. ご希望の講座名 (①～④を明記のこと)

※頂いた個人情報、は、ご本人の同意がない限り第三者には提供いたしません。

自然保護寄附講座

自然保護
サーティフィケートプログラム

自然保護寄附講座は、

自然と文化にまたがる学際的な知識、国際的な経験をもとに、

自然保護に関する国際機関や国内機関、国際援助機関などで

活躍する人材を育成することを目指しています。

筑波大学大学院

人間総合科学研究科世界遺産専攻

世界文化遺産学専攻

生命環境科学研究科全専攻

〒305-0821

茨城県つくば市春日 1-8-3 春日プラザ 3F

筑波大学大学院 自然保護寄附講座事務局

電話：(029) 853-7099

FAX：(029) 853-7099

http://www.conservation.tsukuba.ac.jp

自然保護サーティフィケートプログラム

- 対 象 者

人間総合科学研究科世界遺産専攻・世界文化遺産学専攻、生命環境科学研究科に在籍する大学院生から選抜
- 修了要件

自然保護寄附講座の授業10単位、実習・インターンシップ5単位合計15単位以上を取得すること
- 修了証

必要な単位を取得した大学院生には筑波大学より修了証（サーティフィケート）を授与する

授業とプレゼン



授業（日本語及び英語）

自然保護論、地球環境論、保護地域管理論、景観・緑地保全論、自然遺産論、生物多様性論、野生生物管理論、生態系の保全と復元、自然保護法制度、環境影響評価、自然保護教育と環境教育、自然保護行政論、モニタリング調査技術、International Conventions, Role of International Organizations and NGOs, International Cooperation, Environment and Sustainability, Access and Benefit Sharing of Genetic Biodiversity 等

フィールド実習



実習

陸域フィールド実習
海域フィールド実習
国内外の自然遺産における実習



インターン



インターン

国際機関
国際援助機関におけるインターン
国内外の自然保護の現場におけるインターン



国際機関・国内機関・国際援助機関での活躍

自然保護寄附講座修了証（サーティフィケート）を授与

海外留学



筑波大学の協定締結校等への海外留学

◆公開シンポジウム

寄附講座の一環として、自然保護に関する一般向けの公開シンポジウムを開催します。平成26年度の予定は以下の通りです。

1 自然保護寄附講座開講記念シンポジウム

- 日時

2014年4月19日（土）午後1時から4時
- 場所

筑波大学春日エリア メディアホール
- 内容

2つの大きな地球環境問題である気候変動と生物多様性の喪失に対してどのような取り組みをすべきか。外務省の地球環境問題担当大使、環境省の前自然環境局長による基調講演と自然保護寄附講座担当教員とのディスカッション。

2 世界遺産専攻設立10周年記念シンポジウム

「遺産教育の現在と未来～文化と自然をつなぐ」**参加無料**

- 日時

2014年11月22日（土）午前10時～午後3時30分
- 場所

プレスセンターホール（東京都千代田区内幸町2-2-1）

午前の部：記念講演（世界遺産条約に関する国際機関、筑波大学との連携協定大学からのゲストの講演）
午後の部：パネルディスカッション（遺産教育の現在と未来：文化と自然をつなぐ、海外ゲストと日本の世界遺産関係者とのディスカッション）

問い合わせ office@heritage.tsukuba.ac.jp（世界遺産専攻事務局）
nature@heritage.tsukuba.ac.jp（自然保護寄附講座事務局）

教員紹介



伊藤 太一
（いとう たいいち）
生命環境系 教授
生命環境科学研究科
国際地縁技術開発科学専攻



伊藤 弘
（いとう ひろむ）
芸術系 准教授
人間総合科学研究科
世界遺産専攻



稲葉 信子
（いなば のぶこ）
芸術系 教授
人間総合科学研究科
世界遺産専攻



岡橋 純子
（おかはし じゅんこ）
芸術系 准教授
人間総合科学研究科
世界遺産専攻



上條 隆志
（かみじょう たかし）
生命環境系 教授
生命環境科学研究科
生物圏資源科学専攻



黒田 乃生
（くろだ のぶ）
芸術系 准教授
人間総合科学研究科
世界遺産専攻



佐伯 いく代
（さえき いくよ）
芸術系 准教授
人間総合科学研究科
世界遺産専攻



佐方 啓介
（さかた けいすけ）
生命環境系 准教授
生命環境科学研究科
国際地縁技術開発科学専攻



指田 勝男
（さしだ かつお）
生命環境系 教授
生命環境科学研究科
地球進化科学専攻



吉田 正人
（よしだ まさひと）
芸術系 教授
人間総合科学研究科
生物科学専攻



和田 茂樹
（わだ しげき）
生命環境系 助教
生命環境科学研究科
生物科学専攻



和田 洋
（わだ ひろし）
生命環境系 教授
生命環境科学研究科
生物科学専攻



渡邊 和男
（わたなべ かずお）
生命環境系 教授
生命環境科学研究科
生命産業科学専攻

